

令和3年5月19日

お心当たりはありませんか。SNS やゲームのトラブルや、その前兆 (注意喚起)

北九州市立若園小学校

校長 城戸 祥次

PTA会長 樽角 健一

生徒指導部

近年、スマホでネットを使った SNS やゲームでのトラブルが増えています。
皆様のご家庭は、いかがですか。お心当たりはありませんか。前兆はありませんか。

具体的な事案としては・・・

LINE や Twitter や Instagram などの SNS	ネットゲーム
<ul style="list-style-type: none">・グループから外される・グループをやめたくてもやめられない・相手が見えないので、言葉使いが変わる・相手が寝るまで返信を続ける・人の写真を送る など	<ul style="list-style-type: none">・親のクレジットカード情報を勝手に使った課金・知らない人とゲームを通じた言い合いなどのトラブル・やめ時が分からず、いつまでもやってしまう など
<ul style="list-style-type: none">● 既読や返信が遅いことによる不安や、やめ時が分からず遅い時間まで使用することからの不眠症 (生活リズムの乱れ)。● ティクトックや You Tube など動画の配信 (不特定多数への個人情報流出) (性被害)● SNS の書き込み (個人情報漏洩) (誹謗中傷)● ゲームの課金 (金銭トラブル) など	

このようなことで、交友関係が崩れると学校生活にも大きな影響がでてきます。

また、近年人目の届きにくい SNS を利用し、言葉巧みに誘い出すなどして、殺害するという事件も発生しています。さらに、SNS を通じて多くの子ども達が性被害等にあっています。

若園小学校でも、子ども達が SNS (オンラインゲーム等) を利用し、面識のない大人と繋がっているという話をよく耳にします。

SNS は正しい使い方と向き合い方をすれば、とても便利なアイテムです。しかし、使い方を間違えると危険なものにもなります。まだ、心と体が未発達の子も達。正しい見識をもち、SNS と上手に付き合うことができるようになってから使って欲しいものだと思います。

また、ネットマナーを守れない・交友関係が乱れるようであれば、「今はまだ、SNS を使う資格がないのだ。」と大人がしっかりとストップをかけることも必要です。

子ども達の中には、友だちのことを考え、メールグループから抜けたくても抜けられない状況の子もいるのではないかと思います。そういう子ども達にとって、この手紙がきっかけになればうれしいです。

健全な学校生活を送るためにも、子ども達の安全を守るためにも、若園小学校では、ラインや SNS の利用は控えさせて頂きたいと考えています。また、使用時間についてもご家庭でよく話し合った上で使用するようお願いします。

なお、SNS やネットゲームによる課金や犯罪、いじめ等のトラブルに関しては、学校は一切対応できませんので、ご理解のほど、よろしくをお願いします。

小学5、6年生のみなさんへ

インターネットの利用によって 加害者になってしまうことがあります

こんな使い方をしていると・・・

加害者になってしまうケース

ゲームでトラブルになった相手に
ついて、書き込みをした

相手から名誉棄損で訴えられ、
損害賠償を請求された

SNS



B子@xxxxx

ゲームで知り合った
〇〇中の北九州A男
にアカウント乗っ取
られた！許さん！！



損害賠償請求事件
そして
訴訟物の価額
〇〇万円



週刊誌に掲載された漫画をおもしろ
がって、インターネットに無断で投稿

著作権法違反の疑いで逮捕された



- ・他人の名前や顔写真などの個人情報をインターネットに投稿してはいけません。他人の悪口も書いてはいけません。
 - ・他人が創作した著作物（漫画、小説、写真、動画、イラスト、音楽など）を、作成者の許可なくインターネットに投稿してはいけません。テレビ番組の映像や、カラオケで流れる音楽や映像も著作物です。
- いずれの場合も罪に問われることがあります。



インターネット上では、軽い気持ちで行ったことが取り返しのつかない事態に発展し、自分が加害者になってしまうこともあります。そのことをきちんと頭に入れ、他人の個人情報や悪口を書かないこと、著作物を無断で投稿しないことを意識して、インターネットを利用してください。